

悠揚 汎 CN 五十年

今、獅子相承
半世紀を紡ぐ

仁恕 

CN50周年 記念例会

2011年 4月29日



ライオンズクラブ国際協会333-C 地区
船橋ライオンズクラブ

平成23年(2011年)東日本大震災
被災された皆様へ謹んでお見舞い申し上げます

東日本大震災により被害を受けられました皆様に
謹んでお見舞い申し上げますと共に
犠牲になられた方々のご冥福を衷心よりお祈り申し上げます
皆様のご無事と、一日も早い復興をご祈念申し上げます

お見舞と祈りを込めて

何というむごい厳しい天の配し方でありましょうか。

このたびの東日本大震災により被災に遭われた各地域の方々に心からお見舞を申し上げます。併せて多くの尊い命が奪われました。慚愧の念に堪えません。心より哀悼の意を表しご冥福をお祈り申し上げます。

この痛ましい惨状に対して私達クラブメンバーは日本の長い歴史と伝統の中で培われた人の痛みが分かる惻隱の情を強く認識して、今、自分達に何が出来るのか真剣に模索し、まずは小さなことから確かな一歩を実践してゆくことをお誓い申し上げます。

この逆境時に、わが船橋ライオンズクラブCN50周年記念例会を開催することに自重すべきとの異議も出て意見が錯綜しました。この中で熟慮の結果、この催事を極限まで簡朴に徹して、心の豊かさを求める集いとなるよう企画させて本日開催いたします。

明日の日本再生への確かな一歩を希う集いといたします。何卒高所より特段のご理解を賜りたくお願い方々ご挨拶の惜辞といたします。(仁恕)

2011.4.29

ライオンズクラブ国際協会333-C地区
船橋ライオンズクラブ メンバー 一同



ライオンズクラブ国際協会結成順位

NO 0325

所属地区

333-C地区 4-AR-1Z

結成日

1961年9月27日

チャーターナイト

1962年4月29日

スポンサークラブ

東京浅草ライオンズクラブ



チャーター状



チャーターナイト



チャーターナイト



チャーターナイト



チャーターナイト



国連パートナーNGO
ライオンズクラブ国際協会 333-C地区
船橋ライオンズクラブ CN50周年記念例会
次 第

■ 式 典 (15:00~16:00)

1. 開会のことば
2. 開会ゴング
3. 国旗に敬礼・国歌斉唱
4. 東日本大震災被災者・物故ライオンに黙祷
5. ライオンズヒム斉唱
6. 歓迎のことば
7. 来賓並びにライオンズ関係役員紹介
8. ブラザークラブ紹介
9. 会長挨拶
10. スポンサークラブへ記念品贈呈
11. 記念アワード(表彰)・感謝状贈呈
12. 国際会長感謝状贈呈
13. 記念事業発表
14. 目録贈呈
15. 地区ガバナー挨拶
16. 来賓祝辞

17. スポンサークラブ会長挨拶
18. 祝電披露
19. ライオンズロアー
20. 閉会のことば
21. 閉会ゴング

- | | |
|---------------|---------|
| 司会・幹事 | L 内山 敦子 |
| | L 松本 歩美 |
| 実行副委員長 | L 三橋 恒夫 |
| 会 長 | L 木全 純 |
| | 全 員 |
| | 全 員 |
| | 全 員 |
| 実行委員長 | L 高松 成一 |
| 実行委員 | L 松本 歩美 |
| 実行副委員長 | L 志村 光永 |
| 会 長 | L 木全 純 |
| 会 長 | L 木全 純 |
| 会 長 | L 木全 純 |
| 国際理事 | L 山浦 晟暉 |
| 実行委員長 | L 高松 成一 |
| 会 長 | L 木全 純 |
| 333-C 地区ガバナー | L 竹下 徳永 |
| 船橋市長 | 藤代 孝七 様 |
| 財務大臣 衆議院議員 | 野田 佳彦 様 |
| 国際理事 | L 山浦 晟暉 |
| 東京浅草LC会長 | L 亀田 哲夫 |
| 実行委員 | L 松本 歩美 |
| 4AR-RC | L 志村 光永 |
| 元地区ガバナー・クラブ顧問 | L 小西 宗仁 |
| 会 長 | L 木全 純 |

■ 祝 宴 (16:20~18:20)

1. 開宴のことば
2. 乾杯
3. アトラクション
 - ソプラノ「松本 やす子」
 - 「思い出トークショー」
 - バイオリン「長谷部 恵美」
 - 小 唄：二題
 - 歌舞伎：声色二演目
4. また会う日まで
5. 閉宴のことば

- | | |
|-----------------------------|---------|
| 司会・実行委員 | L 高橋 弘明 |
| | L 砂村 理紗 |
| 実行委員 | L 石橋 和雄 |
| 元地区ガバナー・クラブ顧問 CN50周年実行名誉委員長 | L 斎藤 貞雄 |
| 元地区ガバナー・クラブ顧問 | L 木下 務 |
| 元地区ガバナー・クラブ顧問 | L 小西 宗仁 |
| | 全 員 |
| 元地区ガバナー・クラブ顧問 | L 木下 務 |



“何を、何時求められているか”
—CN100年に向けて—

船橋ライオンズクラブ 会長

L 木 全 純



船橋ライオンズクラブCN50周年を迎えた本日、ご来賓各位、キャビネット役員、ブラザークラブ、姉妹提携クラブの皆様にご臨席を賜り、心より感謝申し上げますと共に歓迎申し上げます。

船橋ライオンズクラブは東京浅草ライオンズクラブのスポンサーにより、千葉県で2番目に結成されたクラブであります。会長スローガンの「獅子相承 半世紀を紡ぐ L字の誇り」は僭越ながら少しでも先輩方のライオニズムを受け継ぎ、それを次代に繋げていく決意として掲げました。

日本に初めてライオンズクラブが誕生してから来年で60周年を迎えます。東京ライオンズクラブの例会に於いて、国歌を歌うということが当時ほど困難だったのか、そこに込められた日本人の想いというものは、私の想像を遥かに超えるものだと思います。フィリピンとの国際交流の中で誕生した日本ライオンズの歴史は、資料だけでは紐解くことが出来ず、各クラブのメンバーとの交流によって受け継がれているものと実感します。船橋ライオンズクラブのチャーターメンバーであるL 斎藤貞雄さんが子クラブに授けた例会のゴングが今も尚、変わらずに鳴り響いているということには、歴史と絆を感じます。あるメンバーが入会当時の私にこう言いました。

「このL字のバッジを胸につけていれば、全国、全世界、どこのライオンズクラブに行っても歓迎される」

事実、そのとおりで、訪問させて頂いたクラブ、行事では私のような未熟者でも、受け入れてくれました。

和やかに楽しい例会、そして年齢や立場も関係なく対等であり相手を敬う姿勢、少し大げさな表現で言えば、日本人の精神美とも言えるような「和敬」の心がライオンズクラブの中に見出せるのではないのでしょうか。

私がライオンズクラブに入会となったのは、6年以上前に検索サイトのヤフーで「ライオンズクラブ 船橋」と入力したことがきっかけでした。何故、他団体への入会やレオクラブへの入会を考えなかったのか、と聞かれることがあります。それは奉仕団体というものに対して、私がライオンズクラブという団体しか知らなかったからで、入会后に他団体やレオクラブの存在を知りました。そのたった一つの情報の有無で私の人生は大きく変わったのです。メンバー内外との交流によって会員増強に繋がるのが基本だと考えます。ただ、時代が変わってきているという事実もあります。近年ではインターネット上の百科事典等を駆使して、主観的な情報だけでなく客観的な情報を得て、ライオンズクラブというものが世界最大の奉仕団体であるということ、その活動内容について理解を示される方も多いと思います。PRによる社会的認知と地域交流を今後も大切に、益々の会員増強を目指して参ります。

近年はALERTという言葉で強く意識せざるを得ない出来事が世界各地で起きています。一瞬一瞬で移り変わっていく過現未の中で、ライオニズムの本質を見失わず、社会の危機に対して、迅速な判断と対応をしなければなりません。危機管理の意識をしっかりと持ち「何を何時求められているか」という判断を誤らないよう、情報と行動をコントロールする必要もあります。

皆様ご存知の通り、ライオンズ紋章にあるライオンは過去と未来の両方を見つめています。伝統への誇りと未来への自信を表しながら、次の50年へ進んでいく所存です。

結びに、本日ご臨席頂きました皆様方のご健勝と益々のご発展をご祈念申し上げまして、ご挨拶とさせていただきます。



歓迎のご挨拶

船橋ライオンズクラブ
CN50周年実行委員長

L 高松成一



春たけなわの本日、船橋ライオンズクラブCN50周年記念例会開催にあたり、船橋市長藤代孝七様はじめ御来賓各位、333-C地区ガバナーL竹下徳永並びにキャビネット役員及びブラザークラブの皆様には公私ご多忙の処、御臨席賜り厚く御礼申し上げます。

多くのお仲間にもまれて、CN50周年記念例会を挙行出来ます事は私どもクラブ会員一同この上ない喜びであり光栄に存じます。

50年という長い歳月の中で、やむなく退会をされたメンバーや残念ながらころざし半ばにして物故なされた方々もおられました。一時は極度に会員数が減少した時期もありましたが残ったメンバーが危機感を実感し「このクラブの伝統を伝説にするな」の掛け声の下、獅子奮迅し今日に至りました。

激動する時代背景の中、親クラブを始めとしてブラザークラブや友好クラブのご助力があったればこそ今日の記念例会を迎えられるのだと感謝しております。

先輩たちによって築かれてきた歴史や伝統を重んじ、更なる発展を目指し、地域社会に密着した身の丈に合った奉仕活動に精進したいと思っています。

また、50年の長きにわたりメンバーを支えて下さいました船橋LCライオンズレディの方々やご家族の皆様方には今後共より一層のご理解とご協力をお願いいたします。

結びにご臨席の皆様のご更なるご活躍とご健勝をご祈念申し上げご挨拶いたします。



青少年健全育成に敬意 “ 市政発展のご協力に感恩 ”

船橋市長

藤代孝七

船橋ライオンズクラブがチャーターナイト50周年を迎えられましたことを、心からお祝い申し上げます。

貴クラブは、市内で最初のライオンズクラブとして結成されて以来、半世紀にわたり、歴代会長のもと会員の皆様が奉仕の心を持って、青少年の健全育成をはじめ、社会福祉、環境保全など、幅広い分野で活動が続けられ、市政発展に多大なるご協力を頂いてまいりました。皆様に心より敬意を表しますとともに、深く感謝申し上げます。

今、社会には、少子・高齢化や地球温暖化など、将来に向けて解決しなければならない様々な課題が存在しております。こうした中で、私たち大人一人ひとりが、次代を担う子どもたちにより良い社会を引き継ぐために、それぞれの立場から最善を尽くしていくことが大切であろうと思います。

これまで皆様が、一歩一歩、未来に向け着実に積み重ねてこられた活動は、必ずや、大きな成果となって返って来るものと確信しております。

市といたしましても、住み良いまちづくりに、全力を尽くしてまいりますので、皆様には一層のご支援、ご協力をお願い申し上げます。

船橋ライオンズクラブが、チャーターナイト50周年を機に益々ご発展されますことをお祈り申し上げますとともに、皆様方のご健勝と一層のご活躍をお祈りいたします。



“幅広い奉仕の実践に敬尚”

千葉県知事

森田 健作



船橋ライオンズクラブが結成50周年を迎えられましたことを心からお祝い申し上げます。

会員の皆様には、長きにわたり、献血の推進、薬物乱用防止活動など、様々な分野で御協力を賜り、誠にありがとうございます。

また、皆様は、中学生弁論大会の開催や「ライオンズ視力のためのリサイクルプログラム」として、不要となった中古眼鏡を全国から集め、発展途上国へ寄贈されるなど、青少年の健全育成や国際交流など幅広く奉仕を実践されておりますことに深く敬意を表します。

さて、千葉県は、我が国の玄関口である成田国際空港、東京湾アクアライン、風光明媚な自然や全国屈指の農林水産業、商工業など、限りなく高いポテンシャルを有しています。

こうした宝・ポテンシャルに光を当て、最大限に発揮すれば、首都圏、ひいては日本をリードしていくだけの実力を十分持っています。

その実力の源こそ、県民の皆様のお力に他なりません。

皆様が取り組まれる奉仕活動は、人と人との繋がりや信頼関係を生み出し、住みやすい地域づくりの原動力となっています。まさに皆様は地域の力として大変心強い存在です。

私も、先頭に立って千葉の魅力を積極的にアピールするとともに、620万県民の皆様と一致団結して、「千葉に生まれ、千葉に住んで、千葉で働けて良かった」と思われるよう、より一層光り輝く千葉県づくりに邁進してまいります。

今後とも、御支援、御協力をお願いするとともに、皆様の御多幸と御活躍をお祈りして、あいさついたします。



“ 温もり溢れる奉仕に瞠目 ”

財務大臣 衆議院議員

野田佳彦

船橋ライオンズクラブが結成50周年を迎えられましたこと、心からお慶び申し上げます。

貴クラブは、昭和36年(1961年)に結成され、爾来半世紀もの長きにわたり、福祉、教育、環境など様々な分野での奉仕活動を通じて、住民福祉の向上や地域社会の発展に貢献してこられました。

中学生弁論大会の開催や夢を育む虹のコンサートの支援、三番瀬や街頭の清掃活動、中古眼鏡のリサイクル活動など、皆様の幅広い活動からは優しさと思いやりに溢れた温もりが伝わってきます。船橋の「復興と発展」の歴史と共に歩み、多くの市民に喜びや希望を与えてこられた会員の皆様の御熱意と御努力に、改めて深甚なる敬意を表します。

さて、私は昨年6月に発足した菅内閣において財務大臣を拝命いたしました。徒手空拳で政治活動を始めて以来、約四半世紀。改めて、長きにわたりお支えいただいた船橋市の皆様に心より感謝申し上げます。

厳しい経済・財政状況が続く中、社会保障関係費が自然増だけでも毎年1兆円を超える現状を考えると、税と社会保障全体を抜本的に見直すことは必要不可欠です。国民の間にある年金・医療・介護等の将来に対する不安を解消するためにも、強い覚悟で取り組んでいく所存です。

船橋ライオンズクラブにおかれましては、これまでの活動の中で培われた経験を生かし、活力に満ち誇りの持てる船橋の創造に、より一層の御協力を賜りますようお願い申し上げます。

終わりに、船橋ライオンズクラブのますますの御発展と会員の皆様の御健勝を祈念いたしまして、お祝いの言葉といたします。



“ 恵まれない人々に希望の光を ”



2010-11年度国際会長

シド・L・スクラッグス三世

拝啓 ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。この度は結成50周年を迎えられ、心よりお祝い申し上げます。

周年記念はクラブの過去を顧みると同時に、将来に目を向ける適切な機会でもあります。結成以来、貴クラブの皆さんは力を合わせ、恵まれない人々の「希望の光」となって、地元のみならず世界中の人々の暮らしを向上させるために努力してこられました。引き続き献身と努力を重ねることにより、貴クラブは今後もクラブとしての成長を続け、恵まれない人々の助けとなり続けることでしょう。

私たちはこれまでの成功を祝うと同時に、今後も改善と拡張の新たな機会を求め続けていく必要があります。貴クラブが献身的に質の高い奉仕を提供してくださったお陰で、ライオンズクラブ国際協会の評判はますます高まり、一世紀近くにわたり、奉仕組織のリーダーとして活躍し続けることができたのです。

重ねて貴クラブの周年記念のお祝いを申し上げます。

敬具

A handwritten signature in black ink, appearing to read 'Sid L. Skraggs III', with a long horizontal flourish extending to the right.



“ 新たな決意で更なる飛翔を ”

国際理事

L 山 浦 晟 暉

正に春爛漫の今日の良き日、船橋ライオンズクラブがCN50周年を迎えられました事、誠におめでとうございます。

貴クラブは、1961年東京浅草ライオンズクラブを親クラブとして千葉県では2番目のライオンズクラブとしてチャーターナイトを挙行されて以来、幾多の喜びと感動、そして数々の苦難を乗り越えと共に地域に密着した愛情溢れる奉仕活動を積み重ね、半世紀。その大きな節目である50周年のお祝いの会が、本日かくも盛会に開催されました事に心よりお祝いを申し上げます。

チャーター以来、半世紀という長きにわたり、We serveの精神を変える事なく、クラブより多くのキャビネット役員、特に5名のガバナーを地区に排出すると共に千葉県内に5つの子クラブをスポンサーされる等、333-C地区の発展に大きく貢献されました。

更にメンバー各位が深い友情の絆と相互理解の精神を深めつつ、地域密着型として、献眼・献血・献腎登録推進活動他、青少年健全育成事業としてライオンズクエスト活動、中学校弁論大会の主催、音楽優秀校記念演奏会の後援等、地域社会に喜びと感謝そして感動をもたらす奉仕活動に専念される一方、YE生派遣・受け入れ事業、中古眼鏡を豪州のへ送る等、国境を越えて人道愛に燃えた地球規模での奉仕活動にも貢献され、今日の日を迎えられた事に、改めて敬意を表すと共に、哀心より祝福の拍手をお送り致します。

今期、シドL.スクラッグスⅢ国際会長のテーマは「a Beacon of Hope希望の光」です。「荒海を航海する船舶を安全な航路へと導く『灯台の光』のように、ライオンズクラブは世界中の恵まれない人々に感謝と感動そして幸せと喜びをもたらす『希望の光』と成って下さい。皆さん一人一人が『希望の光』となり、地域のみならず世界中の人々の暮らしを向上させる為に更なる努力をして下される事を期待します。その為にも、原点に帰って輝かしいWe serveの充実に一層力を入れて下さい」と云って居られます。

結びに当たり、今日の50周年を機に、貴クラブの先人が叡智と努力で構築された伝統と栄光ある崇高なるライオンズを継承すると共に今日の日をスタートとして「新たな決意」のもと、次なる60周年に向けメンバー各位が一層友情の絆を深め、We Serveに更なる研鑽を積み、名門クラブとして大きく飛躍・発展される事を切望すると共にメンバー各位のご健勝と更なるご活躍を祈念し祝辞と致します。

本日はおめでとうございます。



“クラブ活性化の継続に注目“

元国際理事

L 後藤 隆一

船橋ライオンズクラブが結成50周年を迎えられましたこと、誠に喜ばしく、心よりのお祝いを申し上げます。船橋LCは、1961年、千葉県内第二番目のクラブとして当時の302-E地区内に結成されました。以来、常にグッドスタンディングな模範クラブとしての航跡を残され、その着実な歩みを継続されてこられた諸先輩ライオンのご努力は賞賛に値するものであります。船橋LCが、千葉県ライオンズのリーダークラブとして、実に五名の地区ガバナーを輩出されるとともに、メンバー各位の力強い連帯と真摯な向上心により実績を蓄積されてこられたことにも、改めて敬意を表すところであります。

私は、過去30年にわたり、貴クラブの先達メンバーの多くに直接ご指導賜る幸運に恵まれ、同時に木全純会長はじめ比較的新しいメンバー各位にも知己を得る機会を頂いております。メンバー各位が東京浅草クラブをスポンサーとしていることに誇りを持たれ、お祭り大好きクラブとしても著名であり、会員間の絆も強く、そして勿論、活発に奉仕活動を展開されていることは当然に極めて高く評価されているところです。

船橋LCが、近年会員維持増強に具体的実践的に取り組み、クラブの活性化を継続されていることも周囲の注目を浴びています。メンバー各位の情熱により、更に力強く社会奉仕に邁進され、蓄積された活力を明るい将来へ向けて十二分に発揮され、一層の飛躍を遂げられますようご期待申し上げます。



“ 地区の範としてのご活躍を “

333-C地区 地区ガバナー

L 竹下 徳 永



この度、船橋ライオンズクラブがCN50周年を迎えられ、このような素晴らしい式典を挙行されますことを心よりお祝い申し上げます。

貴クラブは1961年9月に、330-A地区 東京浅草ライオンズクラブをスポンサーとして結成され、1962年4月29日に認証状伝達式が行われました。

結成から今日まで50年、故加藤元彦ガバナー・斎藤貞雄ガバナー・故小泉昭ガバナー・木下務ガバナー・小西宗仁ガバナーと5名の地区ガバナーをはじめとして、卓越したリーダーを多数輩出され、更に子クラブが5クラブと地区内有数の伝統と実績を兼ね備えた素晴らしいクラブとして成長されました。

貴クラブ会長スローガン「獅子相承 半世紀を紡ぐL字の誇り」のもと、ライオンズクエスト活動・中古眼鏡リサイクル・中学生弁論大会・YCE生派遣受け入れ等々輝かしい成果を挙げられ継続されておられることは歴代会長と会員の皆様の努力の賜物と思います。

貴ライオンズクラブの皆様には、今後も地区ライオンズクラブの模範として引き続きご活躍頂きますようお願い申し上げます。

結びにあたり、船橋ライオンズクラブの益々のご発展と会員各位のご健勝をお祈り致しましてお祝いの言葉と致します。



“年齢格差のないクラブ感貴が魅力”

4-AR
リジョン・チェアパーソン

L 志村 光永



船橋ライオンズクラブCN50周年をこころよりお祝い申し上げます。
貴クラブは東京浅草ライオンズクラブのスポンサーにより地区内2番目のライオンズクラブとして、誕生されました。以後子クラブの5クラブをはじめ系列クラブは33クラブにおよぶほど発展されました。この50年の間にガバナーを5人も輩出されました。

このことは、世界のクラブ史上でも例を見ないほど素晴らしいことだと思います。また5人の元ガバナーの内3名のかたがいまでも後進の指導にあたられていますことはクラブメンバーにとってこの上ない幸運なこととおもいます。貴クラブは地域社会に密着した「中学生弁論大会」や「中古眼鏡リサイクルプログラム」ほか数多くの奉仕活動を行い、その実績は目をみはるものがあります。

しかし、今の日本のライオンズクラブの現状を鑑みますと現代日本社会の問題のひとつである高齢化の問題が顕在しているクラブが数多くあります。この問題は簡単に解決策が見つかることではないと思いますが、貴クラブのような20代の青年から80代のベテランまでを擁する高齢化など少しも感じさせないクラブが「灯台」となり他クラブの指標になって頂きたいと思っています。

これからもますますご活躍されることを心よりねがっております。



“これを契機に更なる飛躍を”

4-AR-1Z

ゾーン・チェアパーソン

L 足立信吉

船橋ライオンズクラブの結成50周年、誠におめでとうございます。

長年にわたり良い街づくりに献身な取り組みをされ、千葉県で2番目のライオンズクラブとして創立以来半世紀に渡り確固たる基盤を築き揚げ、活発な奉仕活動を続けてこられたことに感謝と敬意を表します。

50周年の今こそ未来の計画を立てる最良の時です。奉仕活動を続ける船橋ライオンズクラブのメンバーそれぞれが力強く奉仕の意欲に燃えて、新たなるスタートをしていただきたいと存じます。青少年の薬物乱用防止、中学生の弁論大会など、積極的な幅広い活動に心強く、今後とも尚一層の活動をご期待申し上げます。終わりに、船橋ライオンズクラブが50周年を一つの契機としてさらに飛躍されますとともに皆様のご健勝を心からお祈りしてお祝いの言葉とさせていただきます。



”地区の基幹クラブとして貢献”

330-A地区

東京浅草ライオンズクラブ 53期会長

L 亀田 哲夫

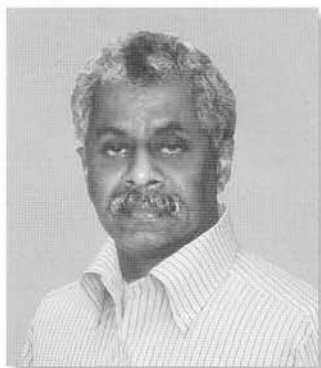
船橋ライオンズクラブの皆様、クラブ結成50周年誠におめでとうございます。
スポンサークラブを代表いたしまして、心よりお祝いを申し上げます。

貴クラブは、私共東京浅草ライオンズクラブの結成より2年後の1961年9月、地区外としてははじめての子クラブとして誕生されました。

この50年の間に、5名の地区ガバナーを輩出され、銚子、習志野、船橋中央、鎌ヶ谷、銚子中央と5つの子クラブをエクステンションし、系列クラブは33を超えてそれぞれのクラブが活発に活動されていると伺っております。

アクティビティにおきましても、長年のYE生派遣、受入れに多大なる実績を積み、船橋市中学生弁論大会の主催は24年間、船橋市音楽優秀校記念演奏会は21年を向かえ、地域に対しての素晴らしい貢献に対し、頼もしい子供の成長を見る親のような心持ちです。

千葉県における名門基幹クラブとして、益々地域への貢献、世界に対しても中古眼鏡リサイクルプログラム、YE生派遣、受入れなど社会奉仕に邁進されることを祈念申し上げ、貴クラブの益々の発展と会員各位、ご家族の皆様のご健勝をお祈り申し上げ、お祝いのことばとさせていただきます。



“ 誇りを持って輝く未来へ ”

LION M. KESAVAN (DF, PJK)
 PRESIDENT 2010/2011
 LIONS CLUB OF PETALING JAYA
 DISTRICT 308-B2 - MALAYSIA

308-B2地区 - マレーシア L ケサバン

Warmest Greetings and Best Wishes on your club 50th Golden Anniversary celebration and as twins our thought are always be with you on this auspicious occasion. Spanning for half a century would have brought forth many fond memories of meaningful services and harmonious fellowship for your fellow members. Anniversaries are time for reminiscence and strengthen your resolves besides celebrating the successful achievements and past accomplishments. Serving today is much more challenging that the early years as the world has evolved into a new dimension and our usual clarion call of duties will have to be stepped up to meet the constant needs of our globalized community.

Our twinning bond have withstood the test of time and our friendship goes a long way in bridging our different cultures, traditions and customs in the spirit of Lionism. Funabashi Lions Club will always be on our itinerary on our official visitation to any of our sisters' club in Japan and each trip enhances our closed relationship. Attaining these fifty marvellous years, members will look back with great pride of their immensed contributions, commitments and dedication in laying the strong foundation for the future of your club.

My members and I would look forward and thank you, your board and members for the kind invitation to attend your joyous anniversary celebration. Congratulations to your club in reaching this milestone in Lionism and we will continue to support you all our hearts and cherish with you on all your accomplishments. Happy Roaring 50th Anniversary to your club from all of us and many more to come.

Thank you

貴クラブが50周年を迎えられたことを心よりお祝い申し上げますとともに皆様に幸多きことをお祈り致します。また、兄弟クラブである私たちの心は常に皆様の喜びと共にあります。半世紀の時の流れは、様々な良き思い出、意義ある活動あるいは楽しい仲間同士の交流をもたらしたことでしょう。周年記念は、過去の偉業に思いを寄せ、決意を新たにできる機会でもあります。今日、奉仕活動は新時代へ変遷を遂げる世界の中でその真価を問われており、私たちの崇高なる責務も国際社会のニーズに答えられるよう進歩して行くべきであります。

私たち兄弟の絆は試練の時に耐え、友情はライオンズ精神の中で、文化、伝統、慣習の違いを超え絶える事はありません。私たちは日本の姉妹クラブを訪ねるたびに船橋ライオンズクラブに立ち寄り、その度絆は深まりつつあります。50年という驚くべき年月を経た今、皆様は誇りを持って、その偉大なる社会的貢献、役割、そして貴クラブの未来へ向けて不動の礎となる奉仕の精神を振り返られるに違いありません。

貴クラブの栄えある記念式典にお招き下さりありがとうございます。一同、心待ちにしております。貴クラブがライオンズにおいて一つの到達点に達した事をお喜び申し上げます。私たちはこれからも全力で皆様を支え、その業績を称えるでしょう。貴クラブの50周年とよりいっそうのご活躍を祈念し、心から喜びのライオンズロアを捧げます。



“何故か気が合って別れられぬ・・・”

333-E地区

土浦亀城ライオンズクラブ 会長

L 古梶 剛士



CN50周年まことにおめでとうございます。クラブ会員一同心よりお喜び申し上げます。

船橋LCは、1962年東京浅草LCのスポンサーにより結成されました。以来、先見的事業や活発な例会だけでなく、これまで5人のガバナーを排出されております。歴代ガバナー経験者のお力もあり、毎年数々の素晴らしいアクティビティを行っておられます。伝統に裏付けされ、かつ斬新な活動には「堅さ」と「柔らかさ」が備えられており、クラブ運営の手本としても尊敬するところであり、他クラブが憧れを抱くところでもあります。

船橋LCと土浦亀城LCの交流は、333-B地区と333-C地区分割の際の引継ぎの中で、当時のCAB役員諸氏が意気投合され、兄弟(姉妹)の契りを交わしたことから始まっております。以来永年に亘り相互の例会訪問や事業交流、時に土浦全国花火大会来場など、数々の交流を続けております。また懇親の場では毎回、何かの歌にあるように「何故か気が合うて、別れられぬ」という独特の空気を感じられる喜びはライオンズクラブならではのものです。

今期交流の一例を挙げますと、当クラブの例会に訪問された際に、333-E地区全体ではまだまだ認識の浅いライオンズクエストについて、船橋LCの皆様にご講演頂きました。昨今、国内の教育現場に欠如した部分に、我々は使命感を持って対応しなくてはなりません。今後の333-E地区内での活動再起に結び付けることをお約束申し上げます。

節目の年に若き会長を選任され、このように盛大に周年行事が開催されますこと、貴クラブの懐の深さを思い知らされております。知命の五十年を迎え、「L字の誇り」に益々の隆盛をご期待申し上げ、兄弟・姉妹からの祝辞いたします。



“CN100年に向けて邁進されんことを”



市川ライオンズクラブ
第50代会長

L 溝口昭義

船橋ライオンズクラブのCN50周年、心よりお慶び申し上げます。船橋LCと市川LCの歴史、記録を見ますと系統図上では「兄の子供=甥っ子の子と大叔父」の関係のようですが結成は7か月程違うだけで、義理の兄弟という感じでしょうか？ 市川と船橋、共に隣接した大型な都市でありながら、文化、歴史が大きく異なり貴クラブはその伝統をクラブライフに反映され5人のガバナーの輩出とスポンサークラブとして5つのクラブをエクステンションされましたことは私ども市川LCにとっても誇りに思っています。互いに性格の異なる二つのクラブはどちらかが一番を競うのではなく50年を期にこれからも共存共栄の精神で現在クラブ運営の問題点である会員の高齢化、会員数の減少に互いに取り組みそれぞれの性格、長所を生かしあい、時には刺激しあい学びあいながら努力、精進を続けて地区内外に於いてのクラブの活力の源でありたいと思います。50年目の船橋LCに木全会長さんのように若く新鋭気鋭のリーダーが誕生されたことは素晴らしく市川クラブにとって既に大きな刺激となっております。今日を契機に100年に向け社会奉仕活動に邁進されます事をご期待いたします。

「獅子相承 半世紀を紡ぐ L字の誇り」のスローガンの下、船橋LCのさらなるご発展、ご活躍をご祈念申し上げますお祝いの言葉とさせていただきます。



“LC半世紀は楽しかった”

船橋ライオンズクラブ
チャーターメンバー
333-C地区 元地区ガバナー

L 齋藤 貞雄



昭和三十六年九月二十七日の結成式に集まったチャーターメンバー四十七人のうち約三分の一がそれまでのゴルフの友達その他の知人等だったから直ぐに歓談できた。それにスポンサークラブの浅草LCの江戸っ子気質の飾らない人柄の故佃Lを先頭に、子クラブの誕生を祝ってやろうという意気込みが開会からみなぎって活気に満ちた楽しい結成式だった。あれから五十年、その中で現代在籍しているのは私一人になってしまった。本日の五十周年記念式典は勿論楽しいが、また一面なんともいえぬ寂しさもある。当時はまさか今日まで半世紀も在籍できるなど本人も考えなかった。

チャーターメンバーの半数は明治生まれの頑固者が多かったけれど、なぜか不思議に齋藤君齋藤君と可愛がられたような気がする。そのせいか若いくせにクラブ会長をはじめ地区役員からガバナーまでやらせてもらった。昭和五十六年の年次大会の会場を大海原の客船上で開催することが出来た。元海軍士官の端くれとして男の本懐であった。夢とロマンと冒険が大会のモットー、それを支えてくれた地区役員が当時私につけたあだ名が「夢の介」である。後から後から夢のようなアイデアを言い出して困らせたらしい。

当時はまだ地区分割がされておらず千葉 茨城 栃木の三県にわたる333地区と群馬 新潟を含む複合地区と一緒にいたから、それぞれの県民性の特徴ある方々との交渉競合と交流が楽しかった。千葉県単独の現在とは考えられない事態が起こることもあったがそれだけ、また勉強にもなった。他県に出かけるときは他流試合に出かけるような気分であったし単なる観光では味会う事の出来ない微妙な違いを感じた。

まさにライオンズは出会いであった。友人の縁で銚子、習志野、船橋中央をスポンサーし、半年先に結成した市川クラブと共に千葉県内にライオンズの流れを拡散する元となった。しかしそれやこれやも今や昔の歴史となり忘却のかなたと消えていく。あの人この人と思いを数えるとオートが一杯になってしまう。あれから三十年今やライオンズは別れの場といわなければならない。

ライオンズで得たことといえばまず 他業種の人との交流が出来ること、もしライオンズに入会していなかったらあの人この人と一生会うことができなかつたろうと思うことがある。自分の職業の範囲だけの交際だったら人生なんとも狭小な世界になるだろう。それだけに信頼していたメンバーに退会されることぐらい寂しいものはない。だから一度入会した以上後に残る人々のその寂しさの思いを考えて行動をしてもらいたいのが私の最期に言い残したい言葉である。



船橋ライオンズクラブのルーツを探る “わがクラブは永遠に不滅です”

333-C地区 元地区ガバナー

L 木下 務



1957年4月12日東京LCより東京日本橋LCが誕生、その後1年9ヶ月後の1959年1月27日、日本橋LCのチャーターを受け浅草LCが生まれ、その浅草LCが立て続けに子供を出産、1961年6月26日神田LC(2007年7月合併により中央LCに名義変更)そして2番目に船橋LCが生まれた。それは1961年9月27日の事であった。3番目隅田川LC1961年10月14日続いて1963年7月24日江戸川LC、最後が蔵前LC1966年3月8日であった。千葉県内で1番最初に出来たクラブが市川LCその系列は73クラブであり2番目が我が船橋LCが33クラブ、3番目千葉LCで31クラブと成っている。現在千葉県内のLCは合計136クラブが活躍している。

我が船橋LCには2つの自慢がある。そのひとつ、人生僅か50年と言ったのは昔のこと、いまや80年、90年は当たり前、39人のチャーターメンバーの内、唯一の生き字引、斉藤貞雄名誉顧問・元地区ガバナーである。37才の若さで結成会に参加、現在87才であるが、元気いっぱい必ず例会には出席、又他クラブの周年行事にも顔を出してくれる。さすが、元海軍大尉である。尊敬の致りです。そのふたつ、ライオン木全純会長である。1983年生れの28才、まだ独身で入会7年目、IT関連の会社の社長さん。何んと驚くなかれ、メルビンジョーンズフェローの1000\$献金を毎月28回連続で納めた怪物である。私も80才、60周年までもつかどうか。だが木全会長は28才あと50年経っても78才、これで50年経って、我がクラブの100周年記念も大丈夫と思っている。私の願望だが100周年の会長も木全会長で、そのスピーチが聞けないのが非常に残念に思います。

私もLCに入会して36年、20世紀から21世紀(2000年から2001年)に地区ガバナーを努めさせて頂きました。これもクラブメンバーの温かいバックアップの賜物と心から感謝いたしております。斉藤元ガバナーは常々俺は死ぬまでライオンズを退会しないとっておられます。私も斉藤大先輩に見習って死ぬまで頑張るつもりです。

最近、木全会長を始め若いメンバーが友人達を入会に導いてくれ平均年齢が非常に若返った事が喜ばしい事です。

船橋ライオンズクラブは永遠に不滅です。

50周年は遠道の半ば、100周年記念に向かって頑張ろう。



奉仕の美学、希望の光を求めて CN悠揚の50年、まだ50年の序幕の中で



333-C地区 元地区ガバナー
333複合地区 LCIFコーディネーター
日本ライオンズクラブ連絡事務所管理委員会

L小西宗仁

桃季言わざれども下自ずから蹊をなす(史記)

親朋なるわがクラブメンバーの推挙と地区内メンバーのお支えにより2007年6月、シカゴの国際大会で不肖私儀は333-C地区ガバナーに就任。「簡朴と礼容に心して世界に示そう奉仕の美学」をスローガンに掲げ、走り続けた熱き一年を憶念する。県下二番目の伝統あるクラブとしては数えて46年目の夏と想起する。初代加藤元彦ガバナーから数えてクラブ五人目のガバナーとして矚目された。次代を拓く若者に夢と希望と厳しい現世に即応出来る力をと希い、地区として始めてライオンズクエスト事業への取組みを宣明した。現在LCIFコーディネーターや日本ライオンズクラブ連絡事務所の管理の重責を担って実感することは船橋LCの系譜の重みと先達からの薫陶に浴したことえの感得であろう。

◎今年度のスクラッグス国際会長は折々「LCIFを通じて最も貢献しているのは日本LC」と評価。CSFIIやLCIFに卓越した指導力を発揮された山浦晟暉国際理事は「今こそ日本の立場の強化の必要性」を折に触れ熱望されてきた。後藤隆一元国際理事の折々の助言の通り私はこれらの活動実践こそ国際奉仕団体としての奉仕の美学と信ずる。

◎わがクラブが誇る唯一のチャーターL斎藤貞雄をはじめ故L小泉昭、L木下務の平素の真摯な生活の取り組みに多くの訓化を得た。L斎藤貞雄は昭和天皇が崩御された年に叙勲に浴され祝宴が企画され進行役の任を担う私も準備に心していたが、この時期に晴れがましいことは自粛と決断、流石は日本海軍出身らしい処断に改めて敬慮、敬慕した。LCの本義を熱誠を以って教唆したL小泉昭キャビネットでは黒子に徹して汗し、世界中を走り回ったL木下務キャビネットでは幹事役としてL三橋恒夫会計とライオンズ人生ト真中を闊歩。わがL小西キャビネットでは幹事役にL山内豊彦の応援を受け、わがクラブからL石橋、L内山が支えてくれた。その時クラブはL下川、L高松、L志村等が陰に徹して奮進。然し会員が大量に削減し活動が低迷劣化の時、私は一日1人を目標に会員増強に走り十余名のメンバーの入会を果すことが出来た。今、次代を担う秀なる若手メンバーが軸となり奉仕活動も活況を呈してきたことを実感する。

◎在平素。平素に在りとは日本画家川合玉堂の遺訓である。普段から心しなければ、いざという時に間に合わぬ。桜花綻ぶ中にもやがて散るが、桜は来年に向けてすぐに準備に入るという。昨今の日本の逆境時中での、わが国には生活を極限にまで簡素にし心の豊かさを以って風雅を楽しむ文化がある。弱者に惻隠の情を以て生き抜く姿勢を次代を担われる若きメンバーに期待し再び雄々しく獅子吼の到来再成熟を希う。CN50年の時の経過とCN100年への時の始まりの中で、現有メンバーの中からCN100年の獅子吼を確認される日の遠からんことを。(仁 恕)

- | | |
|----------------------------|-----|
| 1. 東日本大震災被災地に義捐金及び援助物資寄贈 | |
| 2. 船橋駅前に記念植樹 | 一式 |
| 3. 船橋市中学生弁論大会優勝者をYCE生として派遣 | |
| 4. 船橋市消防・救命・救急後援会立ち上げ支援 | |
| 5. 日本盲導犬協会支援 | 金一封 |
| 6. アイメイト協会支援 | 金一封 |
| 7. 千葉県アイバンク協会支援 | 金一封 |
| 8. 日本網膜色素変性症協会支援 | 金一封 |
| 9. 船橋市社会福祉協議会支援 | 金一封 |
| 10. LCIF献金 | 金一封 |



記念植樹



盲導犬協会支援

5周年記念事業

「船橋運動公園にヒマラヤ松・ツツジの造園」



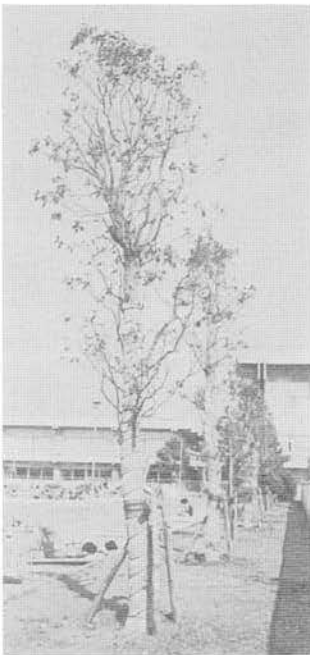
10周年記念事業

「交通災害遺児救済の奨学資金制度の設定」



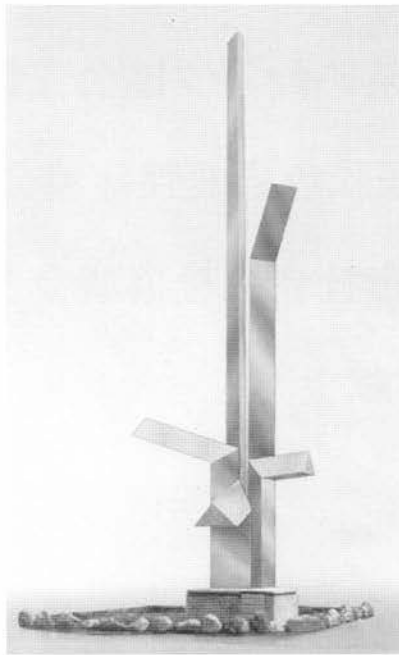
15周年記念事業

「船橋運動公園、市民プールサイドに10本の楠を植樹」



20周年記念事業

「20周年記念塔「転生」を船橋警察署前に設置」



25周年記念事業

「船橋市運動公園に菖蒲苑及び植栽事業を実施」





30周年記念事業



35周年記念事業



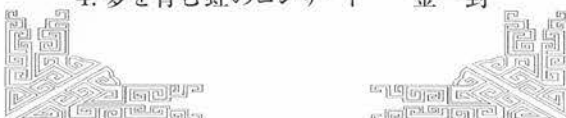
- 1. YE生派遣事業 金一封
- 2. 船橋市中学生弁論大会 金一封
- 3. 青少年健全育成事業 金一封



40周年記念事業



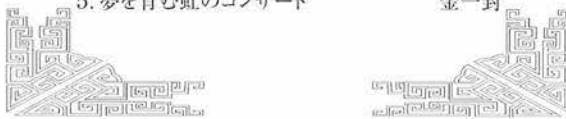
- 1. 三宅島被災地に支援金 金一封
- 2. YE生派遣事業 金一封
- 3. 船橋市中学生弁論大会 金一封
- 4. 夢を育む虹のコンサート 金一封



45周年記念事業



- 1. 視力ファーストキャンペーンII(CFSII)に献金
金1,287,000円 (22名×500ドル)
- 2. YE生派遣事業
2006年夏 マレーシアに弁論大会優勝者2名派遣
金400,000円(2名×200,000円)
- 3. 船橋市中学生弁論大会 金一封
- 4. 船橋市青少年育成事業 金一封
市立大神保青少年キャンプ場に
リヤカー・手押し輪車の寄贈
- 5. 夢を育む虹のコンサート 金一封



子供向遊戯道具の寄贈



青少年健全育成チャリティー事業



チャリティーダンスの開催



船橋市内8クラブ活動

「カンボジアの友達に小さくなった君の運動靴を送ろう!」



献血活動



献眼・献腎活動



YCE生の派遣・受入



ふなばし三番瀬海浜公園の清掃



中古メガネリサイクルプログラム



夢を育む虹のコンサート



船橋市中学生弁論大会



チャリティー事業の開催



献眼感謝状(故L佐土 一正)





LIONS CLUB OF PETALING JAYA
DISTRICT 308-B2-MALAYSIA

ペタリングジャヤライオンズクラブ
308-B2地区—マレーシア

40周年記念



YE生



メンバー交流



メンバー交流



土浦亀城ライオンズクラブ
333-E地区(茨城県)

姉妹提携調印式



ハゼ釣大会



ゴルフ大会



クラブ50年の軌跡 クラブ歴代三役名簿一覧



| 年度 | 西 暦 | 会 長 | 幹 事 | 会 計 |
|----|-------------|-------------|-------------|-------------|
| 初代 | 1961(昭和36年) | L 大 野 三 郎 | L 大 塚 隆 | L 設 楽 照 吉 |
| 2 | 1962(昭和37年) | L 加 藤 光 | L 大 塚 隆 | L 高 橋 巽 |
| 3 | 1963(昭和38年) | L 大 塚 隆 | L 齊 藤 貞 雄 | L 高 橋 巽 |
| 4 | 1964(昭和39年) | L 加 藤 元 彦 | L 深 川 仁 作 | L 安 間 誠 二 |
| 5 | 1965(昭和40年) | L 岸 田 美 乃 里 | L 高 橋 巽 | L 大 塚 喜 作 |
| 6 | 1966(昭和41年) | L 深 川 仁 作 | L 国 松 久 男 | L 狩 野 万 二 |
| 7 | 1967(昭和42年) | L 齊 藤 貞 雄 | L 相 川 好 次 郎 | L 宇 野 増 太 郎 |
| 8 | 1968(昭和43年) | L 福 田 正 雄 | L 大 野 弘 忠 | L 藤 林 信 次 |
| 9 | 1969(昭和44年) | L 高 橋 巽 | L 三 輪 澄 男 | L 遠 藤 茂 |
| 10 | 1970(昭和45年) | L 相 川 好 次 郎 | L 遠 藤 茂 | L 金 子 幸 雄 |
| 11 | 1971(昭和46年) | L 国 松 久 男 | L 大 塚 喜 作 | L 浅 野 芳 昭 |
| 12 | 1972(昭和47年) | L 大 野 弘 忠 | L 小 泉 昭 | L 中 村 精 二 |
| 13 | 1973(昭和48年) | L 三 輪 澄 男 | L 高 橋 弘 | L 中 村 精 二 |
| 14 | 1974(昭和49年) | L 遠 藤 茂 | L 浅 野 芳 昭 | L 田 中 崇 |
| 15 | 1975(昭和50年) | L 大 塚 喜 作 | L 村 松 邦 三 郎 | L 滝 口 政 雄 |
| 16 | 1976(昭和51年) | L 金 子 幸 雄 | L 田 中 崇 | L 壺 川 功 |
| 17 | 1977(昭和52年) | L 小 泉 昭 | L 大 久 保 和 吉 | L 水 野 正 造 |
| 18 | 1978(昭和53年) | L 高 橋 弘 | L 滝 口 政 雄 | L 三 橋 恒 夫 |
| 19 | 1979(昭和54年) | L 浅 野 芳 昭 | L 壺 川 功 | L 土 屋 富 行 |
| 20 | 1980(昭和55年) | L 田 中 崇 | L 木 下 務 | L 松 本 勘 |
| 21 | 1981(昭和56年) | L 大 久 保 和 吉 | L 村 山 芳 男 | L 和 田 毅 |
| 22 | 1982(昭和57年) | L 滝 口 政 雄 | L 村 山 操 一 | L 高 橋 武 |
| 23 | 1983(昭和58年) | L 木 下 務 | L 松 本 勘 | L 齊 藤 勝 雄 |
| 24 | 1984(昭和59年) | L 春 田 嘉 文 | L 三 橋 恒 夫 | L 神 長 成 佳 |
| 25 | 1985(昭和60年) | L 篠 田 五 郎 | L 小 西 宗 仁 | L 金 澤 一 良 |
| 26 | 1986(昭和61年) | L 壺 川 功 | L 土 屋 富 行 | L 神 長 成 佳 |
| 27 | 1987(昭和62年) | L 田 中 収 | L 高 橋 弘 | L 三 浦 義 久 |
| 28 | 1988(昭和63年) | L 三 橋 恒 夫 | L 金 澤 一 良 | L 宮 崎 清 雄 |
| 29 | 1989(平成元年) | L 村 山 操 一 | L 佐 土 一 正 | L 下 川 政 雄 |
| 30 | 1990(平成2年) | L 小 西 宗 仁 | L 和 田 毅 | L 今 泉 政 信 |
| 31 | 1991(平成3年) | L 土 屋 富 行 | L 齊 藤 勝 雄 | L 井 上 捷 信 |
| 32 | 1992(平成4年) | L 尾 崎 直 司 | L 佐 土 一 正 | L 布 施 和 人 |
| 33 | 1993(平成5年) | L 金 澤 一 良 | L 多 田 健 一 郎 | L 荒 川 秀 範 |
| 34 | 1994(平成6年) | L 春 田 嘉 文 | L 荒 川 秀 範 | L 大 沢 将 純 |
| 35 | 1995(平成7年) | L 佐 土 一 正 | L 望 月 武 峰 | L 郡 司 将 行 |
| 36 | 1996(平成8年) | L 望 月 武 峰 | L 下 川 政 雄 | L 高 松 成 一 |
| 37 | 1997(平成9年) | L 大 沢 将 純 | L 宮 下 幸 治 | L 大 石 忍 夫 |
| 38 | 1998(平成10年) | L 下 川 政 雄 | L 郡 司 将 行 | L 長 敏 幸 |
| 39 | 1999(平成11年) | L 大 石 忍 夫 | L 長 敏 幸 | L 志 村 光 永 |
| 40 | 2000(平成12年) | L 高 松 成 一 | L 池 田 英 男 | L 宮 下 奠 |
| 41 | 2001(平成13年) | L 志 村 光 永 | L 石 橋 和 雄 | L 池 田 英 男 |
| 42 | 2002(平成14年) | L 若 林 正 雄 | L 高 松 成 一 | L 外 處 聖 也 |
| 43 | 2003(平成15年) | L 池 野 秀 基 | L 若 林 正 雄 | L 小 島 今 朝 治 |
| 44 | 2004(平成16年) | L 内 山 敦 子 | L 外 處 聖 也 | L 下 川 政 雄 |
| 45 | 2005(平成17年) | L 石 橋 和 雄 | L 志 村 光 永 | L 木 全 純 |
| 46 | 2006(平成18年) | L 外 處 聖 也 | L 池 野 秀 基 | L 三 橋 恒 夫 |
| 47 | 2007(平成19年) | L 小 島 今 朝 治 | L 志 村 光 永 | L 池 野 秀 基 |
| 48 | 2008(平成20年) | L 内 山 敦 子 | L 木 全 純 | L 池 野 秀 基 |
| 49 | 2009(平成21年) | L 石 橋 和 雄 | L 高 橋 弘 明 | L 木 全 純 |
| 50 | 2010(平成22年) | L 木 全 純 | L 内 山 敦 子 | L 長 谷 川 大 |



L 池野 秀基

入会日：1999年8月

気負わず長く持ち続けたい。
ライオンズ魂!



L 石橋 和雄

入会日：2000年6月

好きです、船橋LC!



L 石橋 まゆみ

入会日：2008年5月

お世話になります。



L 内山 敦子

入会日：2002年9月

動かなければ出遭えない、
動かなければ始まらない、
笑顔!!



L 内山 允晴

入会日：2008年7月

「中庸」



L 大貫 秀一

入会日：2009年9月

「We Serve」のもと、仲間と語ら
う時間が楽しくなりません!



L 岡安 和義

入会日：2004年6月

メンバーと共に、楽しい奉仕。



L 河野 征司

入会日：2009年10月

歴史あるクラブの歴史ある節目
にいられて光栄です。今後も頑
張ります。



L 木下 務

入会日：1975年7月

若いメンバーの入会、心強く思
います、船橋LCは永遠に不滅
です。



L 木全 純

入会日：2004年10月

和に始まり、寂に達する
社会奉仕。



L 木全 弘幸

入会日：2006年3月

城の如く泰然に、威風堂々の獅子吼の人生を、皆様と共に!



L 木全 美佐子

入会日：2010年7月

春夏秋冬、四季の彩りあふれる世界に。



L 久保 博

入会日：2007年10月

粘り強く奉仕に汗します。



L 栗原 裕之

入会日：2011年2月

ワインバーを経営しています。微力ですが皆さんの力になればと思います。



L 小西 宗仁

入会日：1983年6月

簡朴と礼容に心して世界に示そう惻隱の奉仕 仁恕



L 斎藤 貞雄

入会日：1961年10月

たった一人のCMですが、五十年にこんな顔になりました。後をお願いいたします。



L 斎藤 真治

入会日：2011年2月

無理せず地道に細く永く続けていきたいと思っております。



L 志村 光永

入会日：1996年12月

「則天去私」



L 下川 政雄

入会日：1987年7月

入会23年、メンバーそのものの心の教師。



L 白幡 法子

入会日：2009年8月

人と人との絆を大切にします。



L 鈴木 基久

入会日：2010年7月

50周年の時に入会出来て嬉しいです。



L 砂村 理紗

入会日：2010年7月

これからも「we serve」の精神を学んでいきたいと思ひます。



L 高橋 周七

入会日：2009年2月

心豊かな奉仕を!



L 高橋 弘明

入会日：2008年5月

「Don't worry, be happy!!」



L 高松 成一

入会日：1992年12月

ライオンズマンになって立場の違う色々な人と知り合いになれた。



L 滝口 剛

入会日：2010年7月

頑張れ日本!ファイトだ船橋!!



L 外處 聖也

入会日：2011年2月

この年に50周年を迎える船橋LCの意義は大変大きいと思ひます。



L 内藤 由

入会日：2011年1月

訳あって出戻りですが、これからもご縁を大切にしていきます。



L 仲村 昭

入会日：1996年1月

これからは、新たなるスタートです。



L 長谷川 大

入会日：2009年7月

記念すべき年にメンバーとして在籍でき、誇りに思ひます!



L 壹ッ石 一義

入会日：2011年2月

生まれも育ちも船橋です。郷土
芸能のばか面も趣味でやってい
ます。



L 松澤 季子

入会日：2011年1月

出逢いと感動を大事にし、感謝
の気持ちを持って進みます。



L 松本 歩美

入会日：2007年5月

百周年を見届けられるよう、船
橋LCと共に歩んで行きます。



L 三橋 恒夫

入会日：1973年2月

もう五十年、まだ五十年。未来
のために前進します。



L 皆川 征夫

入会日：2008年1月

祝50周年、諸先輩が築きあげてき
た伝統を守ります。



L 山浦 功

入会日：2011年1月

入会したばかりですが、宜しく
お願いします。



L 山口 真由美

入会日：2008年2月

明日を信じてがんばろう。



L 吉田 勇

入会日：2009年10月

仲間と一緒に「ウィ・サーブ」



船橋ライオンズクラブ
チャーターナイト50周年記念例会
御来会者 ご芳名

ご来賓

船橋市長 藤代 孝七 様
財務大臣 衆議院議員 野田 佳彦 様
船橋市教育長 石毛 成昌 様

ライオンズクラブ関係役員

国際理事・330-A地区
地区名誉顧問・元地区ガバナー L 山浦 晟暉(東京新宿)
元国際理事・333-C地区
地区名誉顧問・元地区ガバナー L 後藤 隆一(柏中央)
333-C地区 地区ガバナー L 竹下 徳永(市原南)
333-C地区 前地区ガバナー・
地区名誉顧問会議長 L 高田 浩(柏グリーン)
333-C地区 第一副地区ガバナー L 金井 一夫(八千代)
333-C地区 地区名誉顧問・元地区ガバナー L 長島 彪(佐原)
333-C地区 地区名誉顧問・元地区ガバナー L 吉田 政勝(習志野)
333-C地区 地区名誉顧問・元地区ガバナー L 林 静誠(船橋中央)
333-C地区 地区名誉顧問・元地区ガバナー L 笹本 瞭(市川パインツリー)
333-C地区 地区名誉顧問・元地区ガバナー L 岡野 正義(千葉)
333-C地区 地区名誉顧問・元地区ガバナー L 飯塚 信一(成田)
333-C地区 地区名誉顧問・元地区ガバナー L 内田 千尋(浦安)
333-C地区 地区名誉顧問・元地区ガバナー L 皆川 春安(流山)
333-C地区 地区名誉顧問・元地区ガバナー L 霜 禮次郎(千葉)
333-C地区 地区名誉顧問・元地区ガバナー L 塚田 雅二(佐倉)
333-C地区 キャビネット幹事 L 加島 正男(市原南)
333-C地区 キャビネット会計 L 星野 鴻一(市原南)
1R リジョン・チェアパーソン L 杉沢 秀一(市川)
4AR リジョン・チェアパーソン L 志村 光永(船橋)
4BR リジョン・チェアパーソン L 矢崎 勝彦(習志野中央)
7R リジョン・チェアパーソン L 池田 忠宏(佐原)
1R 1Zゾーン・チェアパーソン L 矢吹 善二(市川)
4AR 1Zゾーン・チェアパーソン L 足立 信吉(船橋グリーン)
4AR 2Zゾーン・チェアパーソン L 小田原 隆泰(船橋京葉)
4BR 1Zゾーン・チェアパーソン L 高城 靖雄(白井)
4BR 2Zゾーン・チェアパーソン L 海老原 健治(習志野)
7R 1Zゾーン・チェアパーソン L 砂村 一男(銚子中央)
地区 国際大会・LCIF委員長 L 高木 次雄(野田)

地区 ライオンズクエスト委員長 L 波木 奏美(千葉ゆうきの)
地区 女性会員増強委員長 L 林 彰子(千葉花見川)
地区 シニア会員増強委員長 L 高木 正平(市川パインツリー)
地区 ライオンズスクール委員長 L 山内 豊彦(船橋北)
地区PR・情報副委員長 L 高橋 昌男(松戸ユーカリ)
地区 LEO副委員長 L 篠 欣克(銚子中央)
地区 国際大会・LCIF副委員長 L 青木 明子(船橋さざんか)
地区 指導力育成・長期計画副委員長 L 高橋 克文(船橋翼)
地区 女性会員増強副委員長 L 宇呂 弥栄子(船橋さざんか)
地区 女性会員増強副委員長 L 吉本 幸代(千葉ゆうきの)
地区 シニア会員増強副委員長 L 小久保 千代吉(船橋シニア)
地区 運営特別副委員長 L 林 和意(四街道順天)
1R 地区PR・情報委員 L 小川 一男(市川)
7R 地区PR・情報委員 L 杉山 禎胤(佐原)
4AR 地区YCE委員 L 山下 倫彦(船橋東)
4BR 地区YCE委員 L 初谷 昌彦(船橋北)
7R 地区YCE委員 L 増田 勲(佐原)
4AR 地区LEO委員 L 芳林 聖敏(船橋中央)
2R 地区ライオンズクエスト委員 L 福澤 良夫(松戸ユーカリ)
4AR 地区IT・ALERT委員 L 柴田 清(船橋中央)
地区 家族会員増強委員 L 森 昇(船橋中央)
地区 会計監査委員 L 桑原 賢治(八千代)

スポンサークラブ

東京浅草ライオンズクラブ(330-A)
会 長 L 亀田 哲夫
第一副会長 L 山下 欽司
元 会 長 L 丸山 真司
元 会 長 L 熊澤 永行
L熊澤 永行 令夫人 熊澤 南水 様

330-A地区のお客様

330-A地区 前地区ガバナー L 岡野 忠生(東京日本橋)
330-A地区 地区名誉顧問・元地区ガバナー L 池崎 道男(東京)
330-A地区 国際理事委員会副委員長 L 今村 廉彦(東京大井)
330-A地区 国際理事委員会委員 L 菱岡 敏光(東京浅草)
クラブ 幹 事 L 進藤 義夫(東京世田谷)

**姉妹提携クラブ**

LIONS CLUB OF PETALING JAYA (308-B2)

PRESIDENT LION M.KESAVAN

土浦亀城ライオンズクラブ(333-E)

| | |
|-----------|----------|
| 会 長 | L古梶 剛士 |
| 幹 事 | L根本 順一 |
| 会 計 | L森作 敏彦 |
| 第一副会長 | L井手 晃哉 |
| 第二副会長 | L北嶋 政一 |
| | L秋津 昌平 |
| | L小沼 一陽 |
| | L古谷野 静 |
| | L佐野 道夫 |
| | L佑川 照男 |
| | L寺田 浩 |
| | L中川原 伊佐武 |
| | L木村 宏守 |
| いずみ支部 会 長 | L宇田 典香 |
| いずみ支部 幹 事 | L横山 容子 |
| いずみ支部 | L中山 敏子 |
| いずみ支部 | L寺田 文子 |
| いずみ支部 | L狩野 多美子 |
| いずみ支部 | L久松 よし |

333-C地区1R

市川ライオンズクラブ

| | |
|-----------|---------|
| 会 長 | L溝口 昭義 |
| 幹 事 | L吉原 稔貴 |
| 50周年委員長 | L長谷川 肇 |
| | L米本 隆二 |
| | L平田 稔 |
| L平田 稔 令夫人 | 平田 弘子 様 |

市川バインツリーライオンズクラブ

| | |
|-----|---------|
| 会 長 | L蓮見 君子 |
| 幹 事 | L仲野 園枝 |
| 会 計 | L吉田 美枝子 |
| | L高木 敏子 |

浦安ライオンズクラブ

| | |
|-----|--------|
| 会 長 | L熊切 克巳 |
| 理 事 | L大塚 恒夫 |

2R

松戸ライオンズクラブ

L飯塚 平八郎

3R

柏レインボーライオンズクラブ

| | |
|-------|--------|
| 会 長 | L菊池 淳 |
| 第一副会長 | L高瀬 幸次 |

4-AR

船橋中央ライオンズクラブ

| | |
|-----|---------|
| 会 長 | L山崎 恭裕 |
| 幹 事 | L石井 秀雄 |
| | L鈴木 利一 |
| | L遠藤 幸四郎 |
| | L鶴巻 裕士 |
| | L中 良一 |

船橋ボートライオンズクラブ

| | |
|-----|--------|
| 会 長 | L下福 祐気 |
| 幹 事 | L渡辺 賢 |
| 会 計 | L田嶋 俊一 |
| 理 事 | L愛甲 英俊 |
| 理 事 | L犬塚 征夫 |
| 理 事 | L小石 税 |
| 理 事 | L渡辺 勝利 |

船橋グリーンライオンズクラブ

| | |
|-----|---------|
| 会 長 | L吉岡 光信 |
| 幹 事 | L波切 実 |
| | L鈴木 明 |
| | L大淵 龍平 |
| | L中里 利恵 |
| | L富田 由美子 |

船橋東ライオンズクラブ

| | |
|-----|---------|
| 会 長 | L廣澤 信司 |
| 幹 事 | L佐々木 照彦 |
| | L宮口 建二 |

船橋京葉ライオンズクラブ

| | |
|---------|--------|
| 会 長 | L窪田 雄二 |
| 幹 事 | L河田 勝正 |
| 会 計 | L青山 新一 |
| 青少年育成委員 | L鈴木 行正 |



4-AR

船橋さざんかライオンズクラブ

| | |
|-----|----------|
| 会 長 | L 小川 俣子 |
| 幹 事 | L 小林 洋子 |
| 会 計 | L 豊岡 悦峰 |
| | L 籠谷 八代子 |
| | L 梁川 佐与小 |
| | L 高瀬 洋子 |
| | L 福島 眞知世 |
| | L 大西 智子 |
| | L 松澤 弥生 |
| | L 道嶋 ヒサ子 |
| | L 山田 登志子 |
| | L 大嶋 京 |

船橋シニアライオンズクラブ

| | |
|-----|---------|
| 会 長 | L 阿部 文男 |
| 幹 事 | L 田中 稔 |
| 会 計 | L 西尾 勇 |
| | L 古我 雄大 |
| | L 武藤 徳平 |
| | L 灘山 徳治 |
| | L 小沢 敏雄 |
| | L 樋口 久子 |
| | L 小嶋 廣次 |

船橋翼ライオンズクラブ

| | |
|-----|---------|
| 会 長 | L 太田 豊久 |
| 幹 事 | L 花澤 重人 |
| 会 計 | L 林 弘行 |
| | L 田中 善之 |
| | L 中村 浩一 |
| | L 矢野 憲一 |
| | L 山鹿 浩 |
| | L 渡邊 弘彦 |
| | L 松崎 総一 |

次年度会計予定者

第一副会長

次年度幹事予定者

4-BR

鎌ヶ谷ライオンズクラブ

| | |
|------|---------|
| 会 長 | L 一色 雅男 |
| 幹 事 | L 木曾 武男 |
| 次期幹事 | L 沢山 良一 |
| 次期会計 | L 永見 八紘 |
| 次期会長 | L 仁平 信夫 |
| | L 藤田 次男 |
| | L 山田 貢 |
| | L 伊藤 明郎 |
| | L 井田 靖子 |

船橋北ライオンズクラブ

| | |
|-----|---------|
| 会 長 | L 菊池 里志 |
| 幹 事 | L 根本 政良 |
| 会 計 | L 麻生 直人 |
| | L 大谷 昇 |
| | L 大谷 和生 |

白井ライオンズクラブ

| | |
|-----|---------|
| 会 長 | L 大杉 一男 |
| 幹 事 | L 山崎 明 |
| 会 計 | L 日色 進 |

船橋アートマンライオンズクラブ

| | |
|-------|----------|
| 会 長 | L 荒谷 晃行 |
| 第一副会長 | L 梨本 三千代 |
| | L 曾根 俊恵 |
| | L 鈴木 義明 |

鎌ヶ谷飛翔ライオンズクラブ

| | |
|-----|---------|
| 会 長 | L 石原 孝志 |
| 幹 事 | L 皆川 成己 |
| 会 計 | L 畦本 達也 |

白井あすなろライオンズクラブ

| | |
|-----|---------|
| 幹 事 | L 飛田 宏紀 |
|-----|---------|

習志野ライオンズクラブ

| | |
|-------|----------|
| 会 長 | L 長田 弘一 |
| 第一副会長 | L 秋山 幸一 |
| | L 伊藤 賢二 |
| | L 栗原 清彦 |
| | L 田久保 良作 |
| | L 向井 照光 |
| | L 新澤 真美 |
| | L 川尻 由弘 |
| | L 瀧本 和男 |
| | L 小川 勇一 |
| | 小川 光子 様 |

L 小川 勇一 令夫人

八千代ライオンズクラブ

| | |
|-----|---------|
| 会 長 | L 渡邊 敏弘 |
| 幹 事 | L 横山 義幸 |
| 会 計 | L 有馬 淳 |

習志野中央ライオンズクラブ

| | |
|-----|---------|
| 会 長 | L 飯田 裕一 |
| 幹 事 | L 林 孝治 |

八千代東ライオンズクラブ

| | |
|-----|---------|
| 会 長 | L 鈴木 敏夫 |
|-----|---------|



5R

千葉ライオンズクラブ

第一副会長 L細川 義政
理事 L高橋 輝男

千葉花見川ライオンズクラブ

L林 悠

千葉ゆうきのライオンズクラブ

会長 L橋爪 雅子
幹事 L岩本 朝子
会計 L石毛 直美
L石橋 元子
L橋本 文子
L古谷 晴美

7R

銚子ライオンズクラブ

会長 L島田 政典
幹事 L宮崎 保行
会計 L塚原 重晴
第14代会長 L安藤 英夫
第46代会長 L梶木 敏彦
第37代会長 L泉 功
前会長 L篠塚 和男
第一副会長 L宮川 功一
第二副会長 L山本 和則
第43代会長 L長崎 正男

佐原ライオンズクラブ

会長 L原田 隆司
幹事 L松本 賢治
会計 L佐藤 公彦
接待親善委員長 L小林 利弘

銚子中央ライオンズクラブ

会長 L植草 博信
幹事 L斉藤 真一
会計 L山本 勲
前会長 L江畑 誠耕
第一副会長 L飯島 孝夫
L小原 松五郎
L美呂津 篤
L宮川 太三郎

ゲストの皆様

船橋市議会議員 植村 力子 様
元クラブ事務局員 杉山 民生 様
故 L佐土 一正 令夫人 日色 健人 様
作間 智津子 様
佐土 正江 様

船橋ライオンズクラブ

L池野 秀基
L石橋 和雄
L石橋 まゆみ
L内山 敦子
L内山 允晴
L大貫 秀一
L岡安 和義
L河野 征司
L木下 務
L木下 務 令夫人
木下 ミツ子
L木全 純
L木全 弘幸
L木全 美佐子
L久保 博
L栗原 裕之
L小西 宗仁
L小西 宗仁 令夫人
小西 幸子
L斎藤 貞雄
L斎藤 貞雄 令夫人
斎藤 富子
L斎藤 真治
L志村 光永
L志村 光永 令夫人
志村 智子
L下川 政雄
L下川 政雄 令夫人
下川 正子
L白幡 法子
L鈴木 基久
L砂村 理紗
L高橋 周七
L高橋 弘明
L高橋 弘明 令夫人
高橋 千明
L高松 成一
L高松 成一 令夫人
高松 廣子
L滝口 剛
L外處 聖也
L内藤 由
L内藤 由 令夫人
内藤 裕世
L仲村 昭
L長谷川 大
L壹ッ石 一義
L松澤 季子
L松本 歩美
L三橋 恒夫
L三橋 恒夫 令夫人
三橋 郁子
L皆川 征夫
L山浦 功
L山口 真由美
L吉田 勇



CN50周年 2011年4月29日



『舞台花』L内山 敦子

あ と が き

私たち船橋ライオンズクラブは、1962年4月29日に東京浅草ライオンズクラブをスポンサークラブとしてチャーターナイトを迎えました。このたび50周年を無事迎えることが出来ましたことはスポンサークラブ並びに多くの皆様のご指導ご鞭撻の賜物と深く感謝申し上げます。CN50周年記念誌の発行に当たりましては、各位ご多忙中にも拘らずご祝辞をご寄稿賜りました、併せてご来賓の皆様を初め、多くの皆様に暖かきご理解とご尽力を頂いた事に厚く御礼申し上げます。

このCN50周年を節目として、さらなる発展に向かい奉仕活動に精進してまいります。

— CN50周年記念誌部会 —

「震災っ子の八十八年(ライオンズ五十年)の回想」

船橋ライオンズクラブ
チャーターメンバー
333-C地区 元地区ガバナー

L 斎藤 貞雄

大正十二年五月生まれ、その四ヶ月後の九月一日「関東大震災」が発生して死者十万人と共に東京が壊滅した。日本橋区の生家が焼けて皇居の広場に一家避難して助かった。あの時にもしも墨田川の方に逃げていたら、両国の被服廠の大惨事に巻き込まれて現在の私はいなかったかもしれない。母が生前よく「お前のオムツを宮城の広場の松にかけて干したんだんよ」と多少自慢気に言っていた。現在もある楠正成の銅像の近所だったらしい。母の判断と宮城の松に助けられたのだから、後に軍隊に入って恩返しに「天皇陛下の恩のために何で命が惜しかろう」と歌うようになった。

母の里に同年生まれの従兄弟がいて、叔父さんたちは君等は震災の年に生まれた震災っ子だと後年まで何かにつけて言われたものである。別に自分で選んで震災の年に生まれたわけではないし、たまたま偶然にそうなっただけである。震災生まれが別に偉いわけでもなく優れた素質があるわけでもないのに、震災っ子震災っ子と周囲に言われているとそのうちになんとなくやはり特別な運命天性が与えられたのかなと心の隅に思うようになったのが不思議である。大正十二年生まれは猪年、直情径行短気で喧嘩ばやいが直ぐ思い直して仲直りも早い。勿論全員ではないが同年齢の友人を見ているとそんな人たちが多かったようだ。最も今や従兄弟や同級生たちも大多数がいなくなって今年八十八歳の米寿にたどり着いた人間は極めて少ないのが事実である。

大正生まれといっても三年経って昭和だからほとんど昭和の時代を生き抜いたといっている。昭和の初期の世界大不況の貧困時代を子供ながら両親の生活の苦しさが身に沁みた。それが日本が大陸進攻の原因であることに間違いはない。満州事変が小学生時代、盧溝橋事変が中学一年で大東亜戦争が始まったのが、歯科医専の一年生、軍事教練と配給の雑炊の飢えの中で半年繰り上げ卒業、直ぐ赤紙の召集令状がきて山梨の甲府連隊に入営、陸軍歩兵一等兵で三ヶ月聯兵場の砂の上を這いまわったが、入営前に受験しておいた海軍軍医学校の試験の合格が発表、広島県呉の近郊の加茂海軍衛生学校に転科入学、海軍歯科軍医見習医官に任命、陸軍海軍の両方の珍しい体験をしたうえ、八月六日の広島原子爆弾投下の夕方救援隊として広島に入り、三泊間あの惨状を体験、教官には貴様たちにはもう子供はできないかもしれないよと脅かされたが終戦で何とか無事帰宅。総武線で江戸川鉄橋の上から見えた国府台の緑の並木の稜線に思わず故郷に還れた嬉しさが涙となったのが忘れられない。

戦後の復興までの数年は戦争中よりも食料物資の欠乏が厳しかったが平和と自由のありがたさが希望となって大きな勇気を与えてくれた。親父もまだ元気だったから 後に船橋ライオンズクラブに一員となった小学校中学校の同級生勿論震災っ子の中村悟Lと一緒に失われてきた青春時代を取り返そうと野球やダンスやモーターバイクの仲間が集まって楽しい戦後の暮らしが戻ってきた。然し当時生きて復員してきた喜びに夢中になっていたばかりに、その陰で占領地に取り残されて戦争犯罪人として無実の罪に法廷に死刑を宣告され絞首刑になっていた何百か何千かの仲間、その中には勿論震災っ子も多数いたのに自分たちだけが無事復員して家庭に戻れた嬉しさにかれらのために何の救助運動をしなかったことに、今となってはただただ申し訳なく慙愧に耐えないものがある。



そして戦後十六年が経ち日本の経済も立ち直りもはや戦後ではないという高度経済成長時代に入った昭和三十六年に私たちの船橋ライオンズクラブが結成にいたったのである。ライオンズクラブの何たるかも知らないかつての軍隊の初年兵と同じようにスポンサークラブの浅草ライオンズのメンバーに初歩から例会のやり方など懇切に教えられた。特にいまだに忘れられないのは佃光雄Lの江戸っ子らしい洒脱で粋な例会の座の盛り上げ方であった。楽しくなければライオンズではないことを教わった。然しあれから五十年あの日集合していたメンバーが今や私一人になってしまい、なんとも寂しい限りである。当クラブも最初は例会が昼間だったから、昼食時間に例会場に駆けつけて、食事をして家に帰り午後の診療に間に合ったのだが、何時の間にか夜間の例会になってしまった。例会出席も厳しかった。出席が不可能の場合のメーキャップも奨励されたし、事実遠距離のクラブに出席するのは楽しいものであった。現在のライオンズに欠けてしまった感じがする。会員同士で顔さえわからないとは嘆かわしい限りではないか。かく言う私自身最近では例会出席が夜間寒い時などには欠席勝ちであることを恥じているが、八十八歳の年齢には勝てないところがある。出席は一度欠席すると欠席が重なるものである。自戒すべきだとおもう。高齢者だけ若い会員だけでなく老若がお互いに交流話し会えるよう工夫をしたいものである。

震災っ子の私は過去に何か物事を起こそうとすると地震とか大事件が起きる。然しこれは震災っ子の所為ではない。戦後六十六年の日本国民の激みが海底から噴出したものである。太平洋の海底には先の戦争で海ゆかば水つく屍の数万の遺骨が今だ眠っている。大東亜戦争はまだ終わっていない。奉仕団体であるライオンズクラブは、命と名誉と富みかけて、

リバティ インテリジェンス アフ ネーション セーフティ

かかる時こそ萎縮することなく全世界のライオンズと活発に活動をするべきだと私は考える。少しでも被災者の勇気の助けになるように。



みなさまから心暖かき協賛広告をいただきました。

心から感謝申し上げます。

“意志ある処道あり” 今日より100周年に向けて私達は確かな一歩を踏み出します。

船橋ライオンズクラブ
メンバー 一同

代表取締役 **小西 宗仁**

八世方寸
船橋商工会議所副会頭
NPO・地域循環理事長
日本建築学会講師

株式会社 **シティクリエート** 一級建築士事務所

本社〒273-0002 千葉県船橋市東船橋2-11-8
TEL 047(422)1100代 FAX 047-422-1312
東京事務所 TEL 03(3294)1100
http://www1.biz.biglobe.ne.jp/~city-c
mail:city-c@mvp.biglobe.ne.jp

株式会社 **下川家具店**

良の具次世代

〒273-0001 千葉県船橋市市場5-1-15
TEL 047-424-5611(代) FAX 047-424-5936
http://www.shimokawa-kagu.jp

お気軽にご相談ください



当店は、あなたの
「メガネ119番」。

メガネについて、また視力について、少しでも
気になる点がありましたら、いつでもお気軽に
お電話でご相談ください。

技術とサービスでお応えします。



メガネの高松

船橋市丸山5-30-1 TEL.047(439)2223
定休日:毎週木曜日/第三水曜日

池の建築設計

by ikenogumi inc.

所長 池野 秀基

〒273-0044 千葉県船橋市行田1-49-1-A401
TEL.047-430-2705 FAX.047-430-2703

—電設資材総合卸—

石橋電材工業株式会社

本 社

〒273-0014 船橋市高瀬町62-2
TEL.047-433-8111 FAX.047-433-8143

三山営業所

〒274-0072 船橋市三山1-36-6
TEL.047-475-8111 FAX.047-475-8115

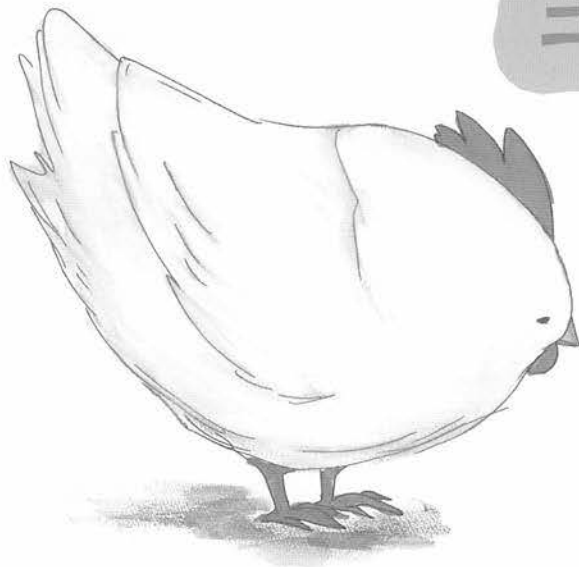
PROPELLER



チラシ・パンフレット・webサイト

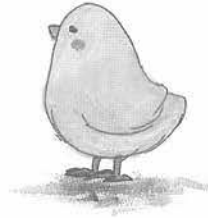
有限会社 **プロペラ広告**

千葉県習志野市東習志野 5-30-1-705
TEL.047-493-8510 FAX.047-493-8519



ニワトリ
と
ヒヨコ

作 / きまた じゃん
絵 / さとう ななえ
監修 / たかく みつこ



ニワトリとヒヨコ / 星雲社

木全 純

株式会社エクセリオン 〒104-0032 東京都中央区八丁堀2-22-3 商工ビル1階
TEL.03-3552-9561 FAX.03-3552-9564

世界が美しいのは
花があるから

華道教授
各種パーティー
装花
アレンジメント
舞台
商業空間美術

一級師範理事 内山敦子 (湖紫菀)
☎047-424-5223(自宅)

電灯・動力・通信・消防設備・各種・電気設備・設計施工

木下電気工業株式会社

〒275-0017 千葉県習志野市藤崎3-21-13
TEL.047-473-5135(代) FAX.047-473-5140

有限会社木下電気商会

〒275-0017 千葉県習志野市藤崎3-21-13
TEL.047-493-4851(代) FAX.047-475-0818

代表取締役 木下 務



WHOLESALE
SINCE1937

酒税免許取得
酒税コンサル

株式会社 第一屋酒店

mail:shop@daiichiya.jp

〒273-0005 千葉県船橋市本町2-12-4-1F
TEL : 047-431-2945 FAX : 047-431-2944

いただきます.com

検索 

<http://www.gooten.com/shop/itadakimasu>

ガス・レーザー精密溶断

有限会社 志村メタル

代表取締役 志村 光永

〒273-0018

千葉県船橋市栄町2-7-26-105

TEL.047-437-2090(代) FAX.047-437-2091

携帯電話:090-3317-4639

医療法人
社団三橋会

トレポンテこどもクリニック



病気の時だけでなく
子育ての不安や重荷を
少しでも取り除くことが
できるような医療を提供します。



院長 松本 歩美

(小児科専門医・医学博士)

船橋市夏見町2-566 (JR船橋駅よりバス10分)

☎047-429-5401

朝7時半から診療開始 / 駐車場完備





創業昭和28年 サッシ・ドア取付工事業

株式会社 二和工業

サッシ・ドアの不具合はサッシ屋ドットコム

sassiya.com

検索

代表取締役 大貫 秀一

〒124-0025 東京都葛飾区西新小岩3-13-4

TEL.03-3696-8811(代表) FAX.03-3696-8814

船橋名産・高級佃煮・惣菜・水産物・貝類一般

たくみ
佃の匠

株式会社 佃の匠やまと

〒273-0014 千葉県船橋市高瀬町66番5

本社工場：☎047-433-2525(代) ☎047-431-9582

佃の匠やまと
佃煮直営店舗

船橋湊町本店 / 千葉県船橋市湊町3-20-5 ☎047-437-0511
船橋駅北口店 / 千葉県船橋市本町7-8-14 ☎047-460-2526
船橋高瀬工場店 / 千葉県船橋市高瀬町66-5 ☎047-437-0052

青果業務用・カット野菜卸

八百虎フーズ

青果・カット野菜等お好みの生鮮野菜を
あなたの厨房に迅速にお届けします。



有限会社 八百虎フーズ

代表取締役 吉田 勇

〒273-0048 千葉県船橋市丸山1-57-4

TEL.047-430-1574

FAX.047-430-1573



毎日の食卓に彩りを



総合食肉卸*Kohwa-foods

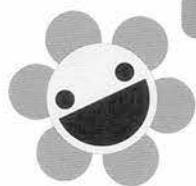
有限会社 幸和フーズ

代表取締役 古川 幸一

食肉卸の他、ご贈答・御進物のご用命も賜りますのでお気軽にご相談ください。

〒276-0046 八千代市大和田新田737-14

TEL.047-459-6913 FAX.047-489-1120



はじめての出会い

たくさんのはじめてを大切に

あした
豊かな感性を未来のために



ふじみようちえん

富士見幼稚園

〒274-0065 千葉県船橋市高根台 1-1-1

TEL.047-465-2555

ホームページ

<http://www.fujimikids.com>

ふじみだいによちえん

富士見第二幼稚園

〒274-0825 千葉県船橋市前原西 6-1-13

TEL.047-474-0324

ホームページ

<http://www.fujimi2.com>

家族葬も生花祭壇の時代です

ゆかり

フラワー葬のふさわしいセレモニー



世界にたった一つのオリジナル花祭壇で大切な方をお送りします

この豪華フラワー祭壇が 17 万円



ふさわしい
セレモニー



株式会社 縁(ゆかり) 代表取締役 内藤 由

本社 〒262-0022 千葉市花見川区南花園 2-8-10

tel:043-351-8794 fax: 043-351-8793

homepage: <http://flower-ceremony.com> ***** email: yukari@flower-ceremony.com

オリーブの丘

総数 50 区画

東葉高速線「飯山満」徒歩 11 分

総面積 14,421m² の地中海の風薫る「白い街」

Casa HasamaⅢ 全 33 区画



建物イラストは図面を基に書き起こしたもので実際とは多少異なります。

陽光そそぐ、潇洒な街並。
カサシリーズ第3弾、華やかに誕生。

賃貸・売買 **ピットハウス** 塚田店 **047-429-7272**

株式会社 京葉エステート 〒273-0044 千葉県船橋市行田 1-48-7 E-mail:keiyo@kestate.co.jp

宅地建物取引業 千葉県知事(7)第8841号・建設業許可 千葉県知事(般-19)36726号・千葉県宅地建物取引業協会会員・全国宅地建物取引業保証協会会員・(社)首都圏不動産公正取引協議会加盟

ホームページで情報公開中! 京葉エステートで検索してください

京葉エステート

検索



娘の初日。

運命の日は、誰にでもあるのだろう。

娘にとっては、グランドピアノに出会った日に違いない。

リビングから、たどたどしいピアノの音がきこえてきた。

行ってみると、幼かった娘が瞳を輝かせながら、夢中で鍵盤にふれていた。

その日からピアニストになる夢を追い続けた娘が、今日、初めてリサイタルを開いた。

その姿を見て、私はそっと思い出していた。私だけが知っている、娘の初日を。

音楽とともに生きていく人生でありたい。

伊藤 楽器

SINCE 1908

●YAMAHAピアノシティ船橋

●YAMAHAピアノシティ北習志野

●YAMAHAピアノシティ松戸

●ヤマハ特選中古ピアノセンター ららぽーとTOKYO-BAY店

●ヤマハ特選中古ピアノセンター 北習志野店

☎ 047-431-0111

☎ 047-465-0111

☎ 047-368-0111

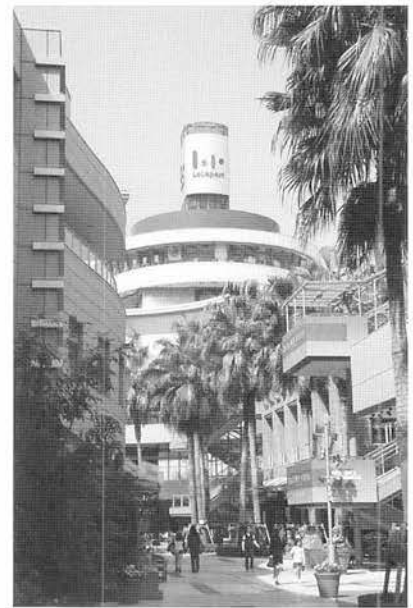
☎ 047-435-1074

☎ 047-466-0115



おかげさまで30周年 これからも「お客さまに愛し続けられるコミュニティ」 であることをめざして

日本最大級のショッピングモールとして皆さまにご愛顧いただいている「ららぽーとTOKYO-BAY」が、今年4月で30周年を迎えます。お客さまの声を澄ませ、ご出店者の皆さまと協力して、常に成長し続ける「Growing Together」というステートメントを大切にしながら常に魅力を提供していくことで、これからも「お客さまに愛され続けるコミュニティ」であることをめざします。



三井ショッピングパーク

LaLaport
TOKYO-BAY



三井ショッピングパーク ららぽーとTOKYO-BAY

〒273-8530 千葉県船橋市浜町 2-1-1

TEL.047-433-9800


<http://tokyobay.lalaport.net>

希望は光

人生が荒れ狂う嵐に襲われ
暗闇に包まれた時 夢がしおれ
絶望に見舞われた時
遠く離れた海岸に立つ忠実な
灯台のようにライオンが筋は
光となって道を示している。

2010～2011年度
国際会長テーマ

於：三井ガーデンホテル 船橋ららぽーと



船橋ライオンズクラブ
CN50周年記念誌

発行日：2011年4月29日
発行者：ライオンズクラブ国際協会333-C地区 4AR-1Z
船橋ライオンズクラブ
会長 L木全 純
事務局：〒273-0048 千葉県船橋市丸山5-30-1 メガネの高松内
☎047-439-2223 ☎047-439-2223
編集：CN50周年記念誌部会 部会長 L石橋 和雄
印刷：有限会社 プロペラ広告
〒275-0001 千葉県習志野市東習志野5-30-1-705
☎047-493-8510 ☎047-493-8519